

引越しサービス

多彩なオプションをご用意しております。

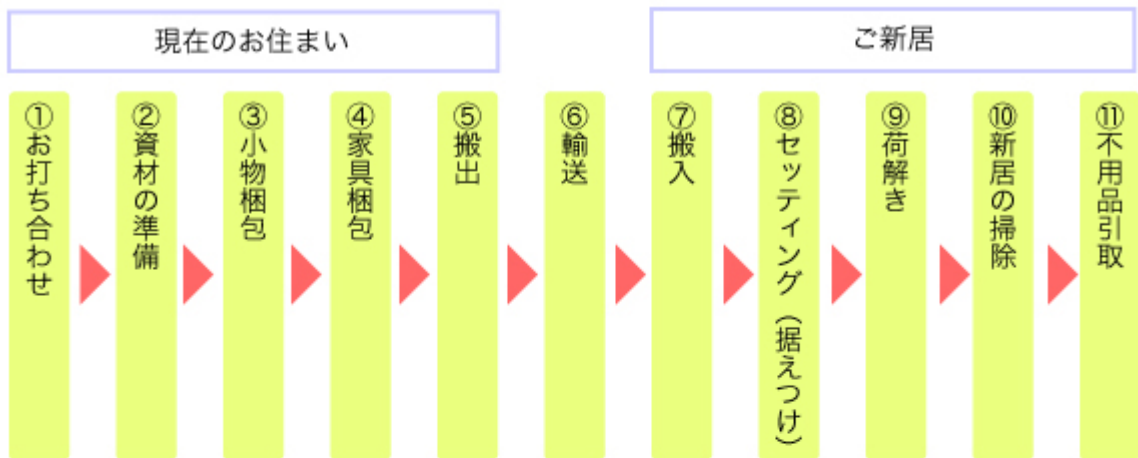
お客様の引越しプランにあわせて

お選びいただけるサービスです。



サービス内容

弊社では荷造りから荷解きまで、お客様の手のかからない「おまかせパック」をご用意いたしております。
さらに多彩なオプションをご用意しておりますので、お客様の引越しプランにあわせてお選びいただけます。



オプションサービス

- ・ピアノ・エレクトーン等の移動・輸送
- ・トランクルーム
- ・車の輸送
- ・ペットの輸送
- ・高所搬入機械作業
- ・各種電気工事
- ・旧居の簡単な掃除
- ・ハウスクリーニング

■お引越しのご参考に

■引越し準備チェックリスト

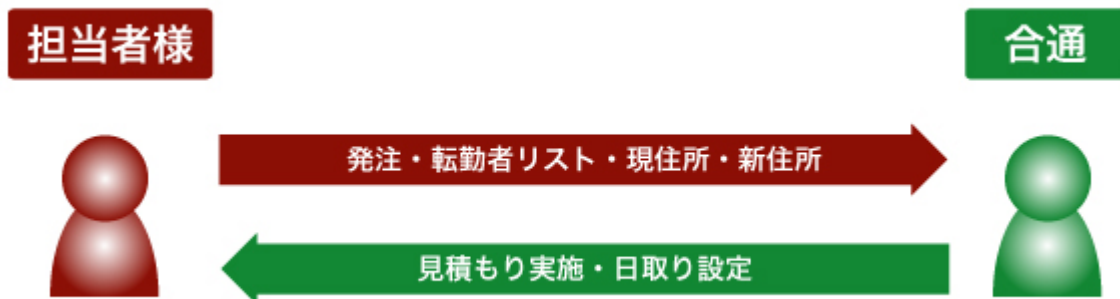
お引越しの便利な情報をまとめた引越しチェックリストをご用意しております

■荷造りチェックリスト

お引越しの便利な情報をまとめた荷造りチェックリストをご用意しております

法人単位のご契約

法人様の転勤や移転に伴う引越しも承っております。
社員様のご転勤に伴う引越し業務を一元管理し、転勤をされる方や、管理担当の方の複雑な処理を軽減できます。ぜひご相談ください。



■弊社では事務所移転も行っております

■オフィス移転サービス

スムーズなオフィス移転、オフィスの有効活用をサポートいたします。

■トランクルーム

交通機関に恵まれた場所に保管ルームを持ち、お客様ごとに専用コンテナをご用意しております。

引越し準備チェックリスト

引越しは、要領よくスピーディーに。
チェックリストは、手続き・連絡の目安としてお役立てください。

	転出先	対象商品	荷造りの要領	ポイント
<input type="checkbox"/>	役所 支所	住民移動届 住民転出届 住民転入届	転出届書を先に手続きして、転出証明書をもらう。 印鑑・身分証明書・社員証など身分を証明する物を持参し、本人が届ける。	転出日より14日以内に転出証明書と印鑑を持参し、転入届を本人又は家族が届け出る。
<input type="checkbox"/>		印鑑登録 印鑑廃止	実印、印鑑登録証を持参し、印鑑登録証を返却する。	実印、印鑑登録証を持参し、新規登録をする。
<input type="checkbox"/>		国民年金の住所変更 国民健康保険（資格喪失手続） 福祉関係 乳児医療 児童手当 老人医療 敬老年金	印鑑、保険証、年金手帳、転出証明書を持参し、保険証の返却とその他の手続をする。	印鑑、保険証、年金手帳、転出証明書を持参し、新たに資格取得手続をする。
<input type="checkbox"/>		軽バイク	販売証明書と印鑑を持参し、販売証明書に廃車証明を受ける。	廃車証明書と印鑑を持参し、新規登録を受ける。
<input type="checkbox"/>		ペット類（犬など）の住所変更	印鑑を持参し、廃犬届をする。	旧鑑札、印鑑を持参し、新鑑札を受ける。
<input type="checkbox"/>		転校届 （公立校・中学校）	所定の転校手続をする。	所定の転校手続をする。
<input type="checkbox"/>	学校	転校届 （私立・義務教育以外の高校）	所定の転校手続をする。	旧校の指示に従って所定の手続をする。
<input type="checkbox"/>	警察	運転免許証などの住所変更	—	運転免許証と新住民票、印鑑、写真を用意し、15日以内に届け出る。
<input type="checkbox"/>	郵便局	郵便物の転送	所定の用紙に転送先を記入して投函する。	新住民票を持参して届け出る。
<input type="checkbox"/>	電話局	電話の移転届	現在局の116番へ電話で申込む。 （転宅日・入居日を早めに決める）	旧局から手続をしているので待つ。
<input type="checkbox"/>	水道局	水道	転宅日が決定したら、水道料金の精算などのため水道局に連絡する。	所轄の水道局に電話で開栓の申込みをする。
<input type="checkbox"/>	ガス会社	ガス	転宅日が決定したら、ガス料金の精算などのためガス会社に連絡する。	所轄のガス会社に電話で利用の申込みをする。
<input type="checkbox"/>	電力会社	電気	転宅日が決定したら、電気料金の精算などのため電力会社に連絡する。	所轄の電力会社に電話で利用の申込みをする。
<input type="checkbox"/>	家主	家賃	借家の場合は転宅日が決定したら、家主に連絡する。	借家の場合はあらかじめ、利用の申込みをする。
<input type="checkbox"/>	税務署 府県	自動車の登録変更	税務署に転居先を届ける。	所轄の陸運事務所登録変更手続をする。

荷造りチェックリスト

チェックリストは荷造りの目安としてお役立て下さい。
 荷物の内容に応じて、ご利用いただける専用の梱包資材をご用意しております。

	対象商品	荷造りの要領	ポイント
<input type="checkbox"/>	家具	中身は全て段ボールケースで梱包しましょう。 (大ケース・衣装ケース)	家具の梱包は引越しのプロに任せましょう。
<input type="checkbox"/>	鏡台・食器棚	中身は全て段ボールケースで梱包しましょう。	ワレモノ、ガラス類の梱包は引越しのプロに任せましょう。
<input type="checkbox"/>	電気製品 石油ストーブ ファンヒーター 照明器具	購入時のケース又はダンボールケースで梱包しましょう。 (大ケース・中ケース)	洗濯機、冷蔵庫は完全に水を切ってください。 梱包はプロにまかせましょう。 灯油は完全に抜き取りましょう。 ファンヒーターはその後空気を数分しておいてください。 安全を期すため、梱包は引越しプロにまかせましょう。
<input type="checkbox"/>	寝具類	フトン袋に収納しましょう。(大ケース・中ケース)	フトン袋の中に割れ物は絶対に入れないようにしましょう。
<input type="checkbox"/>	衣服	衣装函、ハンガーケースに収納しましょう。 (大ケース・中ケース)	個人別、引き出し、季節別に分けておくと便利です。
<input type="checkbox"/>	書籍	サイズで分けてすきまのないように詰めてください。	不用な物はできるだけ処分しましょう。
<input type="checkbox"/>	陶器	食器類は1個ずつ、食器クロスに包み、 大きい物を下に軽い物を上に梱包しましょう。(中ケース)	緩衝材を十分に使いましょう。 平たい物は立詰め、置物等の大きい物の梱包は 引越しプロにまかせましょう。
<input type="checkbox"/>	ビン類	栓を完全にして底周囲を緩衝材で巻き、立詰めましょう。	ダンボールケースは蓋開きのままにした方が安全です。
<input type="checkbox"/>	化粧品	1個ずつ緩衝材で包み、重い物は底部に梱包しましょう。	貴重品等(ダイヤの指輪などの宝石類、貴金属類)を 混入しないようにしましょう。
<input type="checkbox"/>	小物類	食器クロスで包み、分類して梱包しましょう。(中ケース)	転居後にすぐに使用する物は表示をしておきましょう。
<input type="checkbox"/>	盆栽類	水分は少なめにして、小鉢物はクレダン、 または新聞紙に巻いて梱包しましょう。(小ケース)	大切な盆栽の梱包は引越しプロにまかせましょう。 高価品は下見時にお申し出ください。
<input type="checkbox"/>	貴重品	現金、有価証券、通帳、印鑑、重要書類、貴金属は まとめてご自分で運びましょう。	ダンボールケースは蓋開きのままにした方が安全です。